

日常診療勉強会「頭痛診療のコツ」

# 診断から使用薬剤まで

## 淡路支部ニュース

2012.7.15  
No. 284



淡路支部は6月16日に洲本市健康福祉館で、山口クリニック院長の山口三千夫先生を講師に、日常診療勉強会「頭痛診療のコツ」を開催。7人が参加した。

(2面に参加者感想文を掲載)

講師の山口先生が丁寧に説明し、講演後は参加者との活発な質疑応答が行われた

兵庫県保険医協会  
淡路支部  
● 淡路洲本市物部三丁目11  
● 本居 誠  
☎ 079-911-0011

## Let's...

7月。今年も早や後半となりました。イロはもろろんアメリカ独立記念日。今年はビッグス素直了(物理化学に疎い私には、?)や上野パンダ赤ん坊の出産やらニュース多!

だが、私には重い記憶があります。昭和13年7月4日、梅雨末期の大雨による六甲山系からの上石流。生田川・宇治川・淡川の上石流で、わが家も1階完全水没。約2カ月間の2階暮らし。当時、中学浪人で神戸一中(現神戸高校)の補習クラスに通っていたので、J R 灘駅から高架を友人と歩いて帰った。途中、そこら前を家や岩石が流れるのを見たり、神戸駅では(ここも浸っていた)降りられず長田からグルッと6時間を要して淡川公園へ到着。ここで水

没しているわが家を見て愕然とした始末。その間、徳島吉野川で水没の経験豊富な祖母の素直らしい対応や陸軍兵十たちの立派な復興支援作業のエピソード(以前記載ゆえ割愛)は忘れられない。それにしても、今年各地で頻発の豪雨現象は異常と言わざるを得ない。さてレッツ。アフガン会議(東京)、まもなくのAPEC(ロシア)そしてオリンピック。そして政局、その時に野田総理の尖閣諸島国有化発言。梅雨末期の今年の天候はまだ変だし、大飯原発再稼働に対するいろいろな対応。いろいろありますね。大相撲名古屋場所やオールスター戦は影が薄いのもやむを得ない?

【松本 記】

## 協会の共済制度をお勧めします!

病気やケガによる休業に備えて。自宅療養も補償されます

# 所得補償 保険

- ご家族、ご兄弟、従業員にもお勧めください  
(保険料はご加入者各自の銀行口座から引き落としできます)

団体定期  
生命保険

## グループ保険

63%  
!

お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805

# M&D保険医ネットワーク



M&D保険医ネットワーク ☎ 06-6568-7159

★情報満載! 兵庫県保険医協会ホームページ

<http://www.hhk.jp/>

★会員専用のメーリングリストを開設しております。ご希望の方は下記まで。

e-mail: [hyogo-hok@doc-net.or.jp](mailto:hyogo-hok@doc-net.or.jp)

## 感想文 「医師であり科学者」 原発事故後に改めて思う

淡路市 大橋 明

淡路支部は5月26日、支部総会を行い、

ちにて与えてくれる内容でした。

9人が参加した(前号

原発事故後にレント

既報)。総会記念講演

では協会副理事長の郷

地秀夫先生が「福島原

発を経て今、臨床医に

求められるもの」と題

して講演した。参加者

の感想文を紹介する。

など、内容は実に盛り

だくさんでした。

そして、先生は長い

裁判の過程で、「被爆

者の病気は内部被曝が

原因である」と主張す

るも、根拠となる資料

がなく大変悔しい思

いをされたとのこと

です。

よって、「医療従事

者はレントゲン機器を

使い放射線物質の汚染

状況を記録しなければ

ならない」として「白

分の地域に避難

してきた被災者

の健康管理に努

めなければなら

ない」という先

生のご提言は、

心に響くもので

した。

すいぶん前

になりませんが、

「ジョン・ウエ

インはなぜ死ん



講師の郷地秀夫・協会副理事長

た黒いシミ、内部被曝と外部被曝の違い、形態が違ふ福島原発事故とチェルノブイリ事故を比較しようとする非科学性、「原爆ふらぶら病」と呼ばれ差別される原爆被爆者の苦悩など、内容は実に盛りだくさんでした。

よって、「医療従事者はレントゲン機器を使い放射線物質の汚染状況を記録しなければならぬ」として「白

だか」という本が出版されております。内容は、多くのハリウッドスターが癌で死亡したのは、核実験を行った砂漠の近くでロケ撮影をしたのが原因ではないか? というものです。

分の地域に避難

してきた被災者

の健康管理に努

めなければなら

ない」という先

生のご提言は、

心に響くもので

した。

すいぶん前

になりませんが、

「ジョン・ウエ

インはなぜ死ん

たか」という本

が出版されてお

ります。内容は

、多くのハリウ

ッドスターが癌

で死亡したのは

、核実験を行っ

たのは、核実験

を行った砂漠の

近くでロケ撮影

をしたのが原因

ではないか? とい

うものです。

未読ですので、

科学的に正しい

かどうかは判断

できませんが、こ

れは内部被曝を

起こした結果なの

かな」と、先生の

お話を聞きながら

思った次第です。

# 実は奥深い、 怖い頭痛と困った頭痛

淡路市 粟田 哲司

## 感想文

頭痛専門医として西宮で開業されている山口三千夫先生に講演していただきました。

開業して実地臨床を積んでいる先生ならではの具体的なお話は、面白いイラストと共に分かりやすく興味深いものでし

た。

頭痛と書っても、大変奥が深いのに驚きました。盛りだくさんの内容を手際よく話され、軽快な語り口に引き込まれてあっという間の90分間でした。

くも膜下出血、髄膜炎、慢性硬膜下血腫や脳出血といった見逃してはいけない命にかかわる「怖い頭痛」と、緊張型頭痛、片頭痛、群発頭痛のような生活に支障をきたす「困った頭痛」の2つに分けて解説していただきました。「怖い頭痛」を見逃さないためにはどうすればよいか。この場合はいつもと違う頭痛だというひらめきが大切で、そのために「困った頭痛」に精通していることが大切だそうです。また、治療を要す



たくさんスライドと共に講演した山口先生

る頭痛で最も多いのは緊張型頭痛ではなく片頭痛であるとのこと。片頭痛の治療薬には数種類のトリプタン製剤があるが、生理前の片頭痛にはアマージとナイキサンといったように各トリプタン製剤の特徴と使い分けのコツも解説していただきました。

当日は他の会合と重なり出席者が少なく山口先生には大変申し訳なかったのですが、その分アットホームな雰囲気でした。皆さんの質問が飛び出し有意義でした。

なお、よく分からない頭痛は頭痛専門医に紹介して下さいということですが、

## 投稿を募集しています!!

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや主張など、テーマは問いません。地域色豊かな話題を淡路の会員の先生方で交流したいと思います。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せください。

【FAX】078-393-1802

【E-mail】kusunoki@doc-net.or.jp

淡路支部担当 楠 まで

